



秋の読書週間

図書館を利用して、読書の秋をお楽しみください。
季節やテーマごとの特集コーナーを設けています。

【11月特集コーナー紹介】

「秋の夜長に謎解きはいかが？ミステリー特集」、「魔法の世界へようこそ」（中央図書館）

「どんな物語もあなたの宝物になる」、「小・中学生版 子育て応援コーナー」（こども図書館）

「微生物が作る世界～土と腸～」(やさと図書館) 他
※ホームページ資料検索メニューの「テーマ別資料検索」にて各コーナーのリストをご覧ください。

「巡回おはなし会」実施中

▶毎年10～11月に市内各保育所(園)・幼稚園をおはなしグループと図書館職員が訪問して、おはなし会や図書館の案内をしています。

返却予定日のお知らせメール配信開始!

▶返却予定日の3日前の午後7時30分に自動配信します(メールアドレス登録済の人のみ)。ご不要な場合は、図書館カウンターまたはお電話にてお申し出ください。

◆こども図書館本の森

2日(土) おはなし玉手箱(午前10時～)

14日(日) ひよこのおはなしかい
(午前10時30分～)

16日(土) むかしむかしのおはなし会
(午前10時～)

◆郷の本棚やさと図書館

9日(土) おはなしフレンズ
(午後2時30分～)



▲舟塚山古墳の円筒棺

時の記憶

シリーズ 228

「舟塚山古墳の円筒棺」

文化振興課(支所)

Tel 43-1111 (内線 1454)

前回は、舟塚山古墳の埴輪に付着している「黒斑」が築造年代の手がかりになると紹介しました。舟塚山古墳では円筒埴輪の破片が古墳各所で採集できることから、多数の円筒埴輪が立て並べられていたと考えられます。舟塚山古墳では、変わった「円筒埴輪」も出土しています。円筒埴輪と同じような形で、横方向に粘土の帯(突帯)がめぐっています。しかし、突帯の間隔は通常の円筒埴輪よりも狭く、しかも最上段の突帯は他に比べて突出していて、蓋を受けられるようになっていました。

このような特徴をもつのは、円筒埴輪ではなく、人を埋葬するための棺として製作された「円筒棺」と考えられます。

茨城県内で埴輪を利用した「埴輪棺」は比較的多く発見されていますが、当初から棺として製作された「円筒棺」は珍しく、舟塚山古墳のもので3例目。しかも、最も古い事例になります。

「円筒棺」に埋葬された人とはどんな人だったのでしょうか。埴輪製作のリーダーだった人でしょうか。

ふるさと歴史館企画展「舟塚山古墳の埴輪」
期間/12月27日(土)まで
場所/石岡市立ふるさと歴史館
休館日/月曜日(祝日の場合は翌日)



いしおか俳句同好会

自己主張どこまで伸ばす葛の花
遠近に災禍数多の九月かな
曼珠沙華よもつひらさか照らしをり
余所の子も待ちをる月見団子かな

やさと俳句会

家の田の稲またたく間コンバイン
秋風や余生百里は直ぐそこに
一斉に世を明るくす曼珠沙華
プレミアムカード戴く敬老日

いしおか川柳会

どの趣味も微熱程度ですぐ飽きる
政治家のいつまで続くヤバイ金
夫のいる星に架けたい虹の橋
タッチしよ曾孫のお手手パパの手と

石岡俚謡会

言えはよかった 生きてるうちに 盆の御霊に ありがとう
暑さ知らずの 高原ルート 窓を開ければ 風は秋
太鼓弾んで 袖裾揺れる 風は秋風 盆踊り
江戸の風鈴 金魚が泳ぐ 夏の暑さを しのぐ風
踊り歩くよ 胡弓の調べ 富山初秋の 風の盆
うだる暑さに 時折頬に 涼し風吹く 迎え盆
九月秋風 日暮れも早い すすき揺らいで 里の秋
長い人生 一度は登山 目指す霊山 富士の山

投稿作品

剣士らの悔し涙は喜びに輝く青春佐賀国スポへ

【訂正】10月1日号のやさと俳句会馬場小零さんの句に誤りがありました。お詫びして再

掲載いたします。(正) 永訣の日や百日紅揺れやまず

- 一色 しのぶ(総社)
- 田端 俊行(三村)
- 森 まさえ(東光台)
- 若色 茂(山崎)
- 羽生 俊(柴内)
- 越智 旅舟(太田)
- 石田 清美(瓦谷)
- 中島 れい子(部原)
- 若色 茂(山崎)
- 渡辺 薫(小埜)
- 石塚 芳華(石岡)
- 大橋 初枝(小幡)
- 石塚 芳華(石岡)
- 香俱耶姫(南台)
- 坂下 蜻蛉(国府)
- 醍醐 正夫(東大橋)
- 若色 茂(山崎)
- 暁 夢華(総社)
- 秋野 もみじ(南台)
- 見明 節子(若宮)
- 久保田 まさ子(山崎)

第52回

「石岡市日本舞踊研究会」

文化協会だより

石岡市日本舞踊研究会は、裕晃の会(藍川流)・百合友希会(若柳流)・勘佐彦会(藤間流)・美作の会(美作流)の4団体で構成されています。

主な活動として秋の文化祭を中心とした発表会を行っています。

演目は古典舞踊から端唄・小唄・民謡・歌謡・童謡・洋楽の創作舞踊など、それぞれの流派の持ち味を生かして観客の皆さまに喜んでいただける発表を心がけています。

市民の皆さまにも文化祭にお越しいただき、ご鑑賞いただければと思います。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

〒石岡市日本舞踊研究会 西牧(裕晃の会)

TEL 23-9983

